

職場環境等の状況

項 目	内 容
入職促進に向けた取組	<p>①各種会議においてより適切なサービス提供が実施できるよう話し合い、改善点があれば適宜見直しを行う。</p> <p>③他業界からの無資格者を含む転職者（主婦、中高年者）の採用の実績がある。</p> <p>④中学生等の職場体験の受入れ実績がある。</p>
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<p>⑤喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修等への参加。県社協の融資制度を利用した実務者研修受講時の費用負担軽減の案内やフォローの実施。</p> <p>⑦⑧上位者による相談を適宜行っている。</p>
両立支援・多様な働き方の推進	<p>⑨法律を上回る育児休業、短時間勤務を実施。ファミリーフレンドリー企業の認証を取得。</p> <p>⑩希望によりパートタイム職員から正規職員の切り替え採用を実施している。家庭の事情などによるシフト調整は都度、可能な限り実施している。</p>
腰痛を含む心身の健康管理	<p>⑬職場内ハラスメントに対応するよう法人内だけでなく法人外にも相談窓口を設置。</p> <p>⑭原則短時間職員を含む全職員へ健康診断、ストレスチェック、インフルエンザの予防接種の実施。</p> <p>⑮研修受講を適宜実施。</p> <p>⑯委員会活動を通じ検討、情報提供の実施。</p>
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	<p>⑰委員会活動（予定）の実施。</p> <p>⑲5S活動の為に策定した衛生管理計画に基づいて実施</p> <p>⑳介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）を導入。</p> <p>㉑介護ロボット（移乗支援）の導入</p> <p>㉒洗濯などで介護補助職員を配置</p>
やりがい・働きがいの醸成	<p>㉕㉖フロア単位のミーティングを実施、問題点を話し合う時間を設けるとともに必要な状況共有を行う。インターネット環境を整備することで必要な情報収集を可能とする。</p> <p>㉗OFF-JTの実施。</p>